2027年度

アサーティブ入試
学生募集要項

追手門学院大学

── 目 次 ──

■ アドミッション・ポリシー ..... 2 ～ 3

1. アサーティブ入試で求める受験生像 4
2. 募集学部・学科および専攻・募集人員 4
3. 出願資格 4
4. 入試日程 5
5. 試験科目（1 次試験） 5
6. 選考時間割 5
7. 選考方法 5
8. 試験場 5
9. 出願手続 ..... 6 ～ 7
10. 受験票の取得について ..... 7 ～ 8
11. 受験上の注意 9
12. 感染症への対応 9
13. 志願者の個人情報の扱いについて 10
14. 障がいのある人、不慮の事故による負傷者、疾病者の受験について 10
15. 合格発表 10
16. 入学手続 11
17. 「こども性暴力防止法」の施行に伴う対応について 11
18. その他 11
19. 入学金・学費・諸費（2027 年度） 12
20. 試験場への案内 13

■ アドミッション・ポリシー

文学部

文学部では「人間とは何か」を追求する人文学的アプローチによって、日本文学、日本語、歴史文化、建築文化などの事象を「日本文化」「美･様式」をキーワードに学んでいきます。
そして、この学びを通じて、「人間の文化的な営み」に対する理解力と思考力を獲得します。そのうえで、その専門的知識を社会に向けて、自らのことばで発信することのできる能力をもった人材の養成を目的としています。
このような目的実現のため、文学部ではつぎのような関心と主体性、さらには意欲をもった学生を求めます。

(1)「人間とは何か」を追求する知的な営みとしての人文学に関心がある学生。
(2) 日本文学、日本語学、歴史・文化、美学・建築文化を通じての人文学の学びに主体的に関わることのできる学生。
(3) 専門的な知識を獲得し、それらを活用すること、またそれらをもとに新しい文化や時代を創造することに意欲のある学生。

「人間とは何か」の追求を学問的関心とする人文学が扱う領域は多方面に及びます。そのため、専攻の枠にとどまることのない「超域」的、学際的な学修が要求されるところです。たとえば、ある文芸作品や歴史的遺産、建造物は、その時代の言語や宗教、生活様式、政治経済などの国のあり方、さらには異文化との接触などと密接に関わっています。このような人文学の学びに求められるのは、国語や日本史の知識だけではありません。地理、世界史、政治経済、公民、英語、美術、さらには数学や物理といった理系分野をも含んだ、高校での学びで得られる幅広い基礎的知識とその運用能力も必要となります。こうした力は人文学を学ぶ上で身につけておくべき能力です。

国際学部

国際学部では、日本と世界を取り巻く国際社会のありかたについて多角的・多面的に考え、自ら問題点を見つけ出し、それらを解決する方法を、日本語と英語で広く発信することができる高度国際人の養成を目指しています。
この目標を達成するために、国際学部では次のような志と意欲を持つ入学者を求めています。

(1) 英語を駆使して国際的に活躍したい者
(2) 世界が抱える諸問題を多角的・多面的に考えることのできる者
(3) 世界と日本の懸け橋になることを志し、主体的に行動することができる者

国際学部では、複数の学問分野をまたぐ国際的な事象を深く探究します。特に、英語をツールとして、グローカル（Global+Local）な視点から、諸事象を主体的・分析的・批判的に考察し、その成果を他者と共有します。また、グローカルな場面で、適切な判断と具体的な行動を取るためのベースとなる知識やスキルを育成するとともに、国内外で多様な経験を積み上げます。
そのためには、英語と日本語の言語運用能力に加え、地理歴史、公民、数学、理科等の各科目の知識を持ち、それらの基本的な内容を理解していることが求められます。
これらの力は、国際学部での学びを深める上で重要な基盤となるため、ぜひ身につけておいてもらいたい能力です。

心理学部

心理学部では、入学する皆さんが、心理学や人工知能・認知科学分野の基礎的知識・技能を学び、人間の心や情報について深くかつ幅広く考える力を身につけることを目指します。また、そこで身につけた知識や考える力を社会の中で活かし、豊かな人生を送るための教育及び今後急速に変化していく情報化時代を生きるための教育を行うことを目標としています。
このような目標を達成するために、心理学部では、

(1) 人間の心や行動、情報に対する幅広い関心と探求心を持っている。
(2) 文理を超えた幅広く開放的な思考の力を持っている。
(3) 自分や他者の心に向き合い、他者とのつながりの中でお互いが心豊かに生きるための科学的知識・技能を学ぼうとする意欲がある。
(4) 心理学、人工知能・認知科学に関する理論や方法を習得できるまで主体的に努力する粘り強さを持っている。
(5) 卒業後は、心理学、人工知能・認知科学の知識を活かして社会に貢献しようと考えている。

以上のような心と意欲と能力を持つ学生を求めています。

心理学部では、専門の学術的な論文を読み、心についての実証的研究や情報学に関わる勉学を進めていくために、国語、数学、英語などの各科目についての知識を有し、それらの基本的内容を理解していることが必要です。具体的には、心理統計学や人工知能を学ぶためには数学の知識が必要です。また、英語を中心とした語学力は、欧米の学術論文を読むために必要不可欠です。さらに、日本語で書かれた文章の読解、自分の主張を他者に伝えるための語彙力・表現力等国語の力は、学問を学ぶための基本的な能力であると同時に、対人コミュニケーション力の基礎をなし、心理学や人工知能・認知科学で学んだことを実践するうえでぜひ身につけておきたい能力です。

社会学部

社会学部では、社会のすべてのことが研究対象となります。人間社会をみつめ、「社会と人」や「人と人」の関係について考えるのが社会学部の学びです。
その学びを通じて、豊かな人間性と社会性を支える広い教養を身につけ、基礎的な社会学部の学問内容及び方法を理解できるようになる必要があります。
また、自ら設定した課題について、社会学の基礎的な研究方法を用いて考察することができ、社会の諸相や人間の行動への関心を持って社会学に取り組み、社会における自分の役割を自覚することができるようになることが必要です。
さらには、生きた文化や生きた社会を創ることに寄与でき、他者の声に耳を傾け、自分の考えを言葉や文章によって的確に伝えることができ、社会学の知をもって地域や社会に参加できるようになることが重要です。そのような人材を養成することを目標にしています。

(1) 大学の学びに必要な基礎学力としての知識や能力がある（知識・理解）
(2) 物事を多面的かつ論理的に考察することができる（思考・判断）
(3) 自分の考えを的確に表現し、伝えることができる（表現）
(4) 社会、人間、文化、スポーツ、環境などにかかわる諸問題に深い関心を持ち、社会に積極的に貢献する意欲がある（関心・意欲）
(5) 積極的に他者と関わり、対話を通して相互理解に努めようとする態度がある（態度）

社会学では、すべての社会現象が研究対象となるので、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの各科目についての知識を有し、それらの基本的内容を理解していることが必要です。
たとえば、文化論や社会環境、人間関係論を学ぶには地理歴史や理科の知識が必要となります。文章を理解し正確なコミュニケーションをするためには国語や外国語の知識とその運用能力が必要です。
これらの力は、社会学を学ぶ上でぜひ身につけておいてもらいたい能力です。

法学部

法学部では、組織として研究対象とする中心的な学問分野を「法学分野」として、法学分野に関する教育研究を通して、「法律に関する基礎的・基本的な知識と技能の習得のもと、法律の理論や手法を活用し、法律に関する諸活動を主体的・合理的に行うことのできる能力と態度を育成する」ことを教育研究上の目的としています。
また、法学部では、「幅広く深い教養及び主体的な判断力と豊かな人間性を身に付け、法に関する専門知識及び法知識の基礎となる基本事項並びに思考方法といった法的素養を有して、それらを社会の様々な場面に適用できる応用力をもって、社会の様々な分野で日常的に生じる法的な業務や諸問題を的確に処理することのできる職業人」を養成するための教育課程の編成としています。
この法学部における教育研究上の目的や養成する人材と教育課程との関連性を踏まえて、入学者選抜の基本的な受入れ方針は、法律や法律の諸活動に対する興味と関心及び学部教育に対する学習意欲を有しており、学部教育を受けるに相応しい基礎学力と適性能力を有している者を受け入れることとします。
法学部の具体的な入学者受入れの方針は、以下の通りとします。

(1) 法律と法律の諸活動に対する興味や関心と学部教育に対する学習意欲を有している。
(2) 高等学校で履修した主要科目について、教科書レベルの基本的な知識を有している。
(3) 物事を正しく認識し、自分の考えを適切に表現し、他者に対して的確に伝えられる。

経済学部

経済学部では、商都大阪を基盤にし、世界に通用する経済教育を目指しています。経済学の知的最前線を学ぶ中で、経済分析力や論理的思考を身につけ、問題解決力や構想力を培い、卒業後も生涯にわたって学ぶ姿勢を保つことができ、行動力とチームワークを身につけたビジネスリーダーをはじめとして、社会に役立つ人材の養成を目標としています。
こうした目標を達成するため、経済学部では

(1) 政治・経済・社会問題に対して知的好奇心と、自主的・積極的に問題解決に取り組もうとする強い意志
(2) 豊かな構想力と人間性を身につけるために、経済学を中心に幅広い分野の学問を積極的に学び取れる思考力
(3) 経済学に関する専門知識を基に、経済・産業界のリーダーとして活躍しようとする意欲

以上のような意欲と能力を持つ入学者を求めています。

経済学では、経済現象だけでなく、世界や日本の歴史、社会問題を分析し考察します。そのためには、国語、地理歴史、公民、数学、英語の各科目についての十分な知識を有し、それらの根本を理解していることが必要です。たとえば、経済統計を学ぶには数学の知識が、グローバル化著しい経済を理解するには地理や歴史の考察が、文章を理解し正確なコミュニケーションをするためには国語や英語の運用能力が必要です。これらの力は経済学を学ぶ上でぜひ身につけておきたい能力です。

経営学部

経営学部では、経営および関連領域に関する知識と実践的な経験を通して、企業やNPOなどの継続的事業体の活動に応用できる能力を身につけた社会的責任感のある学生を養成することを目的にしています。こうした目標を達成するために、経営学部では、

(1) ビジネスおよびビジネスに関わる内容に関心がある
(2) 自分の意見や体験を適切な表現で表明できる
(3) 物事を論理的・数量的に考えることができる
(4) 自らのこれまでの活動成果を大学での学びに活かそうとする

といった意欲とこころざしを持ち、自ら設定した目標に向かって主体的に行動できる学生の入学を期待しています。
経営学部では、企業や組織の経営に関するさまざまな分野の諸科学を学びます。そのためには、国語・地理歴史・公民・数学・英語・情報などの各科目について知識を有し、それらの基本的理解をしていることが必要です。また、文章を正しく理解し、正確なコミュニケーションを図るためには、日本語の知識とその運用能力は必須です。さらに、ビジネスの現場では、数量的な思考に基づく経営判断が必要であったり、身近な仕事で外国語能力を要求されたりすることがあります。これらの基礎的な能力も経営学部では必要です。

地域創造学部

地域創造学部は、「地域政策」「地域デザイン」「観光」「食農マネジメント」に関する学修を通じて、幅広い専門知識と教養を身につけ、職業人として、また地域の生活者として、生涯にわたり学び続けるとともに、持続可能な地域・社会を創造することに主体的に参画する地域イノベーション人材を養成することを目的としています。
この目的を実現するために、地域創造学部では、以下に示す関心や意欲、幅広い基礎知識をもっている者を求めます。

(1) 主体性をもって地域の様々な人や団体と連携・協働し、地域・社会に新たな価値を創造することや、より豊かな地域・社会を形成すること、持続可能な社会の創造に高い関心をもっている。
(2) 家族や学校、近隣地域など自身が所属する社会（コミュニティ）において、政治・経済・行政・文化・福祉など日常的に展開される諸活動や社会（コミュニティ）を取り巻く問題・課題を考えることに高い関心をもっている。
(3) 地域政策や地域経済、中小企業の活動などに関心をもち、卒業後に、地域活性化に関わる自治体や企業で活躍したいという強い意欲をもっている。
(4) 暮らしをとりまくさまざまなデザインに関心をもち、卒業後に、地域の特性を踏まえた、都市インフラや居住空間、福祉、地域コミュニティを守り、育て、創造する分野で活躍したいという強い意欲をもっている。
(5) 観光産業の基盤となる自然・文化・くらしといった地域資源に関心をもち、卒業後に、観光を通じて持続可能な社会の実現を目指す分野に従事したいという強い意欲をもっている。
(6) フードシステムや食文化などに関心をもち、卒業後に、食資源を活用した地域づくりに従事したいという強い意欲をもっている。

地域創造学は、経済学や経営学、社会学など複数の学問分野にまたがる学際的な学問です。加えて、地域（ローカル）を考えるためには、グローバルな視点も必要です。
そのため、国語・数学・地理・歴史・政治経済・公民・英語など幅広い科目の知識を身につけ、基本的な理解をしていることが必要です。
具体的には、地域の特色をとらえ、地域の問題･課題の解決策を考えるためには、地理・歴史・政治経済・公民といった知識が求められます。様々な地域を比較、分析するには基本的な数学の知識が必要になる場面もあります。
また、文章を正しく理解し、正確なコミュニケーションを図るためには、国語や英語の知識とその運用能力が必須となります。これらの能力は地域創造学を学ぶ上で、ぜひ身につけておきたい能力です。

理工学部

理工学部は、組織として研究対象とする中心的な学問分野を「理工学分野」として、理工学分野に関する教育研究を通して、「理学と工学の両方の立場から、科学技術に関する研究と教育を実践する」ことを教育研究上の目的としています。

数理・データサイエンス学科

数理・データサイエンス学科では、教育研究上の目的や養成する人材と教育課程との関連性を踏まえたうえで、具体的な入学者受入れの方針について、以下の通りとします。
(1) 本学科の養成する人材像を理解し、データから課題を見出すことに興味を有している者
(2) 高等学校で履修した数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している者
(3) 物事を正しく認識し、自分の考えを適切に表現し、他者に対して的確に伝えられる能力を有している者

機械工学科

機械工学科では、教育研究上の目的や養成する人材と教育課程との関連性を踏まえたうえで、具体的な入学者受入れの方針について、以下の通りとします。
(1) 本学科の養成する人材像を理解し、ものづくりの技術に興味を有している者
(2) 高等学校で履修した数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している者
(3) 物事を正しく認識し、自分の考えを適切に表現し、他者に対して的確に伝えられる能力を有している者

電気電子工学科

電気電子工学科では、教育研究上の目的や養成する人材と教育課程との関連性を踏まえたうえで、具体的な入学者受入れの方針について、以下の通りとします。
(1) 本学科の養成する人材像を理解し、電気電子の技術に興味を有している者
(2) 高等学校で履修した数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している者
(3) 物事を正しく認識し、自分の考えを適切に表現し、他者に対して的確に伝えられる能力を有している者

情報工学科

情報工学科では、教育研究上の目的や養成する人材と教育課程との関連性を踏まえたうえで、具体的な入学者受入れの方針について、以下の通りとします。
(1) 本学科の養成する人材像を理解し、プログラミングや情報処理の技術に興味を有している者
(2) 高等学校で履修した数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している者
(3) 物事を正しく認識し、自分の考えを適切に表現し、他者に対して的確に伝えられる能力を有している者

1 アサーティブ入試で求める受験生像

・追手門学院大学で学びたいという気持ちを描き、その思いを伝えられる人。
・今は確かな希望や理念がなくとも、知的な事柄への興味や活動を通じ、何のために学ぶのかを問い続け、努力する人。
・高校までの基礎的な知識や技能の習得を見直し、向上しようと努力する人。
以上のような姿勢を持つ受験生を求めています。

2 募集学部・学科および専攻・募集人員

学部	学科・専攻	募集人員
文学部	人文学科　日本文学専攻	5名
	人文学科　歴史文化専攻	5名
	人文学科　美学・建築文化専攻	2名
国際学部	国際学科　グローバルスタディーズ専攻	2名
	国際学科　国際文化専攻	6名
心理学部	心理学科　心理学専攻	9名
	心理学科　人工知能・認知科学専攻	2名
社会学部	社会学科　社会学専攻	10名
	社会学科　スポーツ文化学専攻	8名
法学部	法律学科	14名
経済学部	経済学科	20名
経営学部	経営学科　経営・マーケティング専攻	11名
	経営学科　ビジネス法務専攻	4名
	経営学科　ビジネス心理専攻	4名
	経営学科　情報システム専攻	3名
地域創造学部	地域創造学科	12名
理工学部	数理・データサイエンス学科	2名
	機械工学科	3名
	電気電子工学科	3名
	情報工学科	4名

3 出願資格

本学の教育理念および各学部のアドミッション・ポリシーを十分に理解するとともに、次の(1)、(2)のいずれかの条件を満たし、かつ(3)～(5)の条件を満たす者で、本学を専願とする者。

(1) 高等学校もしくは中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者。

(2) 通常の課程により12年の学校教育を2027年3月修了見込みの者。

(3) 調査書の全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.0以上の者。

(4) MANABOSS【マナボス】(インターネットを活用した追手門学院大学独自の基礎学力確認・養成のためのシステム)にて、**理工学部を除く全学部**:英語・国語・数学の3教科の問題において各教科300問以上／**理工学部**:英語・数学(理工学部)の2教科の問題において各教科300問以上を解答した者。
※MANABOSS【マナボス】は、本学ホームページOIDAI入試ナビから登録可能です。

(5) 合格発表後に本学が実施する入学前教育プログラムを原則受講できる者。

4 入試日程

試験日	出願期間	合格発表日	入学手続締切日
1次試験 2026年10月 3 日(土) 2次試験 2026年10月17日(土)	2026年9月10日(木) ～9月18日(金) (当日消印有効)	1次試験 2026年10月 9 日(金) 2次試験 2026年11月 2 日(月)	2026年11月13日(金)

5 試験科目(1次試験)

〈文学部・国際学部・心理学部・社会学部・法学部・経済学部・経営学部・地域創造学部〉

教科		出題範囲	配点	解答形式
基礎学力適性検査	国語	漢字、二語関係、同意語・反意語、四字熟語、ことわざ、慣用句、故事成語、語句の意味、語句の用法、敬語等、基礎的な知識を問う	50点	マーク式
	英語	文法・語法の基本問題、会話の応答文完成問題、和文なし整序英作文、短い会話文の空所補充問題、対話文の空所補充問題等、基礎的な知識を問う	50点	
	数学	中学数学から数学Ⅰまでの範囲で基礎的な知識を問う	50点	

〈理工学部〉

教科		出題範囲	配点	解答形式
基礎学力適性検査	英語	文法・語法の基本問題、会話の応答文完成問題、和文なし整序英作文、短い会話文の空所補充問題、対話文の空所補充問題等、基礎的な知識を問う	50点	マーク式
	数学	中学数学から数学Ⅰ・Ⅱ・Aまでの範囲で基礎的な知識を問う	100点	

6 選考時間割

1次試験	受験説明	基礎学力適性検査
	9：30	9：50～11：20(90分)
2次試験	受験説明	面接
	13：20	13：30～

7 選考方法

基礎学力適性検査、面接、出願書類(志望理由書・自己PR書・学習認定証明書等)の評価による。

8 試験場

本学 茨木総持寺キャンパス(茨木安威キャンパスではありません)

9 出願手続

(1) 出願手続

本学の出願方法は、Web出願に限ります。出願期間内に①Web出願サイトでの出願登録、②入学検定料の納付、③出願書類の郵送を行うことで完了します。
インターネットの利用可能なパソコン、タブレット、スマートフォンを準備してください。
出願期間外における出願手続は、いかなる場合でも受け付けません。

(2) 出願期間

2026年９月10日(木)10:00～９月18日(金)23:59
Web出願登録は９月18日(金)23:59まで。
出願書類の郵送は９月18日(金)当日消印有効。

(3) 入学検定料

35,000円
Web出願登録完了後、Web上で入学検定料の支払手続を行います。
入学検定料の他にシステム利用料が別途必要です。
〈参考〉

お支払い方法	システム利用料
現金でお支払いの場合	1,100円
クレジットカードでお支払いの場合	900円

いかなる場合も領収証の再発行はしません。領収証は大切に保管してください。

(4) Web出願登録

Web出願は、**Step1・Step2・Step3**の手順で行います。
入学検定料のお支払いについては、現金でお支払いの場合とクレジットカードでお支払いの場合で、手順が異なりますのでご注意ください。

Step 1 Web出願登録

Step 2 検定料のお支払い

Step1・Step2については、別紙『Web出願マニュアル』を確認してください。

Step 3 出願書類の郵送

① **調査書**〔文部科学省指定の様式により出身高等学校長が出願前３か月以内に作成し厳封したもの〕
高等学校第３学年１学期までの学習成績等について記入してください。

② **志望理由書**〔本学所定の用紙〕
本人自筆で800字以内にまとめてください。

③ **自己PR書**〔本学所定の用紙〕
本人自筆で用紙一枚にまとめてください。文字数は指定しません。

④ **学習認定証明書**
基準数以上の問題を解答した後に、MANABOSS【マナボス】から出力できます。
白色のA4用紙に縦向きで印刷してください。カラー・白黒は問いません。

出願書類は、すべて本学所定の封筒を使用し、**必ず簡易書留扱いの速達便で郵送してください。**
出願登録の完了後に発行される出願受付番号を必ず封筒の裏面に記入してください。
「出願確認票」の郵送は不要です。

＜書類送付先＞　〒530-8090　日本郵便　大阪北郵便局留　追手門学院大学　入試課

（5）注意事項

① 入学検定料の支払い後は、出願登録内容の変更は一切認めません。
② いったん納付された入学検定料および受理した出願書類は、理由のいかんにかかわらず返付しません。
③ 出願書類に不備・不足がある場合は、出願受付ができない場合があります。
④ 出願登録内容に虚偽の内容および出願書類に虚偽の記載があることが判明した場合には、合格または入学を取り消します。
⑤ 出願最終日はネットワーク等が混雑し、アクセスしにくくなる場合があります。余裕を持って出願してください。
⑥ 出願登録内容および出願書類について、緊急の連絡をする場合があります。必ず連絡のつく電話番号・メールアドレスを登録してください。入試当日まで電話・メールは定期的に確認してください。

10 受験票の取得について

受験票は郵送しません。各自受験票を印刷して、試験当日に必ず持参してください。「出願確認票」は受験票ではありません。1次試験と2次試験の受験票は共通です。

（1）受験票取得開始日時：2026年9月29日（火）10：00

（2）受験票の取得方法

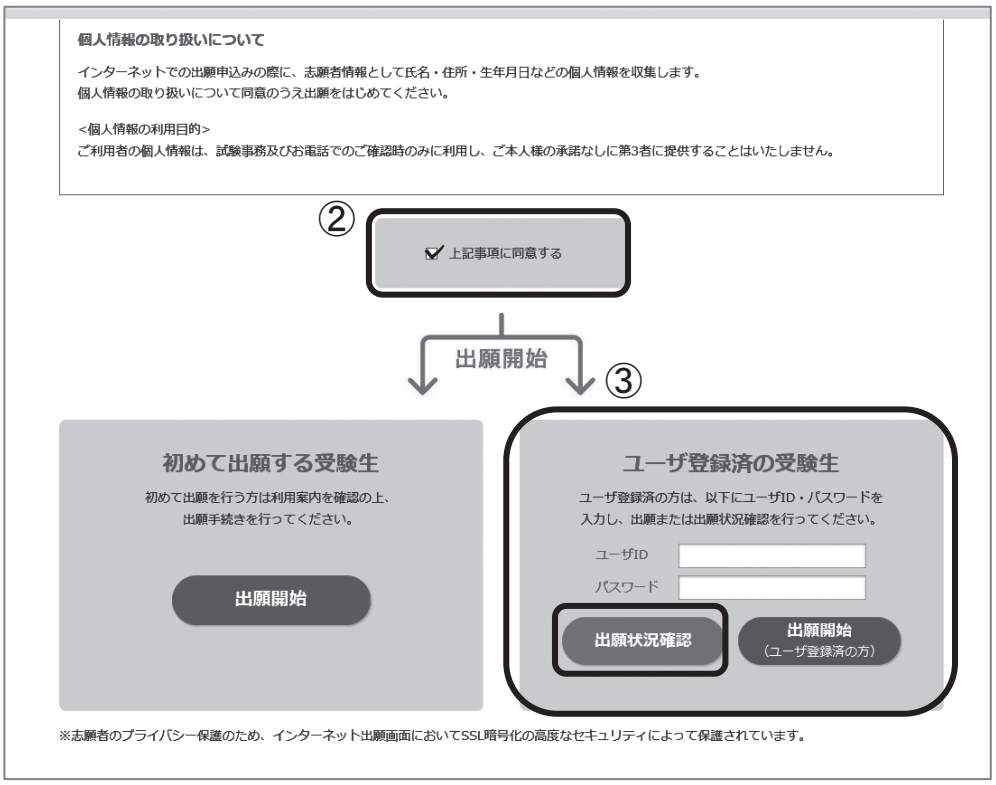
① Web出願サイトにアクセスします。
OIDAI入試ナビにアクセスし、「Web出願」をクリックしてください。

https://sak-sak.net/app/ogus

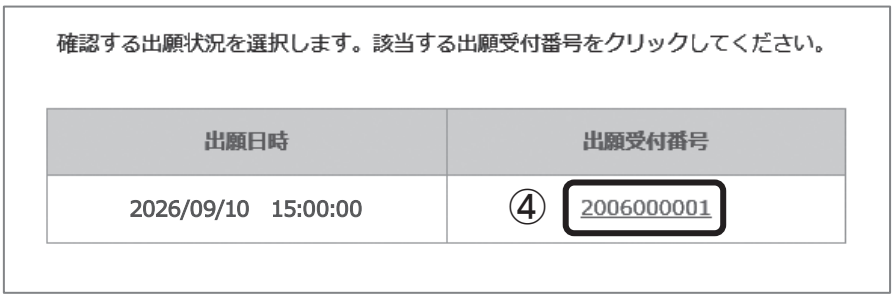
② 「個人情報の取り扱いについて」を確認し、「上記事項に同意する」のチェック欄をクリックしてください。

③ 「ユーザ登録済の受験生」に、出願時に登録したユーザIDとパスワードを入力し、「出願状況確認」をクリックしてください。

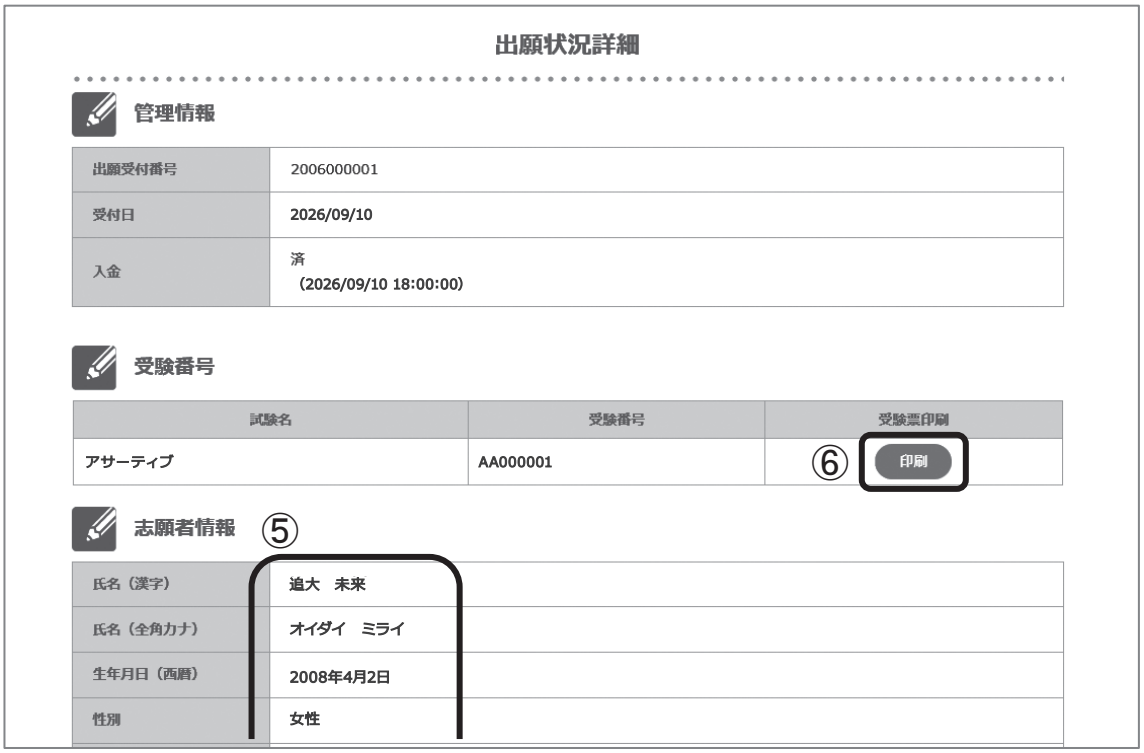
図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。



④ 出願受付番号欄の「2006」から始まる番号をクリックしてください。



⑤「出願状況詳細」画面の、登録済の「志願者情報」に誤りがないことを確認してください。



⑥「受験票印刷」の「印刷」をクリックし、受験票を表示してください。

⑦ 画面に表示された受験票（PDF）を印刷します。
白色の A4用紙に縦向きで印刷してください。カラー・白黒は問いません。自宅にプリンタがない場合は、コンビニエンスストアのマルチコピー機等で印刷してください。

試験当日には、印刷した受験票を必ず持参してください。

（3）注意事項

① 試験当日、受験票（A4用紙に印刷したもの）の代わりに、モバイル端末（スマートフォン等）の画面から受験票を提示および使用することは認めません。
② 受験票用紙の表面・裏面とも、一切の書き込みを禁止します。

11 受験上の注意

(1) **試験当日は、受験説明開始時刻までに受験室に入室し、各自の受験番号の席に着席してください。**

(2) **試験当日は、印刷した受験票を必ず持参・携帯し、試験時間中は机上に提示してください。**

(3) 厳正な試験実施およびスムーズな本人確認のため、当日の写真照合において確認が必要と判断した場合は、試験監督者等よりお声がけすることがあります。

(4) **いかなる理由があっても、試験開始後30分以上遅刻した場合は、受験することができません。**
ただし、公共交通機関の遅延により、やむを得ないと判断された場合には、特別に受験を認めることがあります。その場合、受験室に到着した時点で申し出がなければ、受験の対象にはなりません。

(5) 筆記用具は**黒鉛筆またはシャープペンシルに限ります。**消しゴムと鉛筆削りは持参してください。下敷き、定規、コンパス、計算機、電子辞書、計算・翻訳機能のついた時計等の使用は一切許可しません。

(6) 携帯電話等を時計として使用することはできません。時計は、各自持参してください。忘れても貸し出しすることはできません。
通信機能を備えた電子機器類（電子辞書、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、ICレコーダー等）の使用は一切認めません。試験時間中に、これらを使用すると不正行為となります。電子機器類の電源は、受験室入室前に必ず切ってかばん等に収めてください。また、通信電波を発しない状態であっても使用は認めません。試験時間中に、電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていると不正行為とみなす場合があります。

(7) 英文字や地図等がプリントされた服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

(8) 試験時間中の退出はできません。

(9) 試験時間中に体調が悪くなった場合は、手を挙げて試験監督者に申し出てください。なお、保健室で受験することはできません。また、いったん保健室に行くと、当該試験時間中は受験室に戻ることができません。

(10) 受験室では、すべて試験監督者の指示に従ってください。不正行為や他の受験生に迷惑をかける行為を行う等、試験監督者の指示に従わない場合は直ちに退場を命じ、試験を無効とします。

(11) 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

(12) 試験当日、気象警報が発令されても入学試験は予定通り行います。試験日の変更、試験開始・終了時刻の変更措置をとる場合は、OIDAI入試ナビにてお知らせします。ただし、このことに伴う受験生の費用の負担、その他個人的損害について、本学は責任を負いません。
また、本学から緊急の連絡をする場合がありますので、試験当日まで電話連絡がつくようにしておいてください。メールで連絡する場合もありますので、メールも確認するようにしてください。

(13) 受験に必要な費用の負担については、いかなる場合においても本学は責任を負いません。

12 感染症への対応

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・麻しん等）に罹患し治癒していない場合は、他者への感染のおそれがあるため、原則として受験できません。
感染症罹患により入学試験を欠席する場合は、以下の要領で手続を行ってください。

(1) フォームから申請してください。
フォームはOIDAI入試ナビに掲載します。（2026年9月以降掲載予定）
感染症以外での欠席について、申請する必要はありません。
受付期限：欠席する試験翌日の15：00まで

(2) 申請書類を郵送にて提出してください。
・診断書（以下の内容が記載されているもの）
病名：学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名
加療期間：欠席した試験日が含まれているもの
・入学検定料返付依頼書［本学所定様式］
※(1)のフォーム申請後、大学よりメールにて書類を送付します。

＜提出先＞　〒567-8620　大阪府茨木市太田東芝町1番1号　追手門学院大学　入試課

※感染症の流行状況により、募集要項に記載されている内容から変更が発生する場合があります。OIDAI入試ナビで最新の情報を確認してください。

13 志願者の個人情報の扱いについて

出願時に提供された氏名、住所等の個人情報は、本学における出願処理、内容に不備等があった場合の連絡、入試の実施、合格発表、合格された場合の入学手続関係書類の送付、合格者の入学後の教務関連（学籍、修学指導等）、学生支援関連（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務および調査・研究（入試の改善や志望動向の調査・分析等）を行うために利用します。
なお、内容に不備等があった場合には、その訂正・補完を迅速に行っていただく便宜から、本学を受験されること、および登録（または提出）した内容に不備等があることを、保護者等または出身学校に通知する場合があります。
上記の業務は、その一部の業務を追手門学院大学より当該業務の委託を受けた会社（以下、「受託会社」といいます。）において行います。また、当該受託会社は、委託された業務を適切に遂行するため、本学の承認を得て、一部業務を第三者（以下「再委託先」という）に委託（再委託）することがあります。業務委託にあたり、受託会社（再委託先）に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。あらかじめご了承ください。
以上のことについて、本学に出願手続を完了した時点で、上記事項を理解し、同意したものとみなします。

14 障がいのある人、不慮の事故による負傷者、疾病者の受験について

身体機能に障害がある人・負傷者・傷病者・発達障害等の事情がある方は、その程度に応じ受験時および入学後に特別な配慮を行っています。特別な配慮を希望する場合は、出願期間開始１か月前までに入試課へお申し出ください。
また、出願前後の不慮の事故等による負傷者・疾病者で特別な配慮を必要とする場合は至急、入試課までお申し出ください。
本学所定の申請書類等とともに診断書を提出してください。
申請内容に基づき検討のうえ、それぞれの障がい等の種類や程度に応じた配慮を決定します。場合によってはご希望に添えないこともありますので、予めご了承ください。
受験時に提出された診断書等の特別配慮に関する書類は、入学後に必要な配慮を検討する資料として教学部署で使用します。
詳細は OIDAI 入試ナビ「受験時の特別配慮について」をご確認ください。

15 合格発表

（1）合格発表日時

１次試験：2026年10月 9 日（金）14：00
２次試験：2026年11月 2 日（月）14：00

（2）Web合否照会

本学の合格発表は、Web合否照会サイトで行います。インターネットの利用可能なパソコン、タブレット、スマートフォンで、合否結果を確認してください。
書面による合否通知書、振込用紙および入学手続書類の発送は行いません。
合格者のみ１次試験では合格通知書を、２次試験では合格通知書、振込用紙および入学手続書類の PDF データをダウンロードすることが可能です。ダウンロード方法は、Web合否照会サイトにて通知します。

（3）Web合否照会期間・Web合否照会サイト

１次試験　2026年10月 9 日（金）14：00 ～ 10月16日（金）23：59
２次試験　2026年11月 2 日（月）14：00 ～ 11月13日（金）23：59
Web合否照会サイト：https://sak-sak.net/app/pass/ogus

（4）注意事項

① Web合否照会では、「受験番号」、「生年月日」を入力する必要があります。あらかじめ確認してから操作してください。なお、これらの情報に関するお問い合わせには応じませんので、受験票を紛失しないようにしてください。受験生以外の方が利用する場合は、必要事項を事前に本人に確認しておいてください。
② 合格発表開始時刻直後はアクセスが集中し、つながりにくい場合があります。つながらない場合は、少し時間を空けてからアクセスし直してください。
③ Web合否照会の「誤作動・入力ミス」「見間違い」「見落とし」等を理由とした、入学手続締切日を過ぎての入学手続は認めません。
④ 電話、メール等による合否のお問い合わせには、一切応じません。

16 入学手続

(1) 手続期間
2026年11月2日(月)14：00 ～ 11月13日(金)23：59

(2) 入学手続の詳細については、合格者に案内する「合格者入学手続要項」にて通知します。
「合格者入学手続要項」は必ずダウンロードし、記載内容をよく読んで入学手続を進めてください。

(3) OIDAIアプリをダウンロードしてください。OIDAIアプリでは、入学手続や入学前の準備について確認することができます。

(4) OIDAIアプリで情報を登録し、入学時納付金「入学金・学費・諸費(春学期分)」を銀行窓口にて一括納付してください。
国際学部国際学科グローバルスタディーズ専攻のみ、別途「語学実習費」についても一括納付してください。
インターネットバンキングでの納付も可能です。

(5) 所定の期日までに入学手続を完了しない場合には、入学資格を失います。延納は一切認めません。
※入学時納付金を銀行窓口で振込む際には、振込人の本人確認書類の提示が必要となります。
詳しくは、振込を依頼する銀行窓口にお問い合わせください。

(6) 専願入試であることから入学辞退は認めません。

17 「こども性暴力防止法」の施行に伴う対応について

2024年6月に「こども性暴力防止法（学校設置者等および民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律)」が成立し、2026年12月25日に施行される予定です。
この法律は、教育・保育等を行う事業者に対し、こどもに対する性暴力を防止するための措置を講じることを義務付けるものです。同法の施行およびこれに伴う本学の対応の留意点については、OIDAI入試ナビに掲載しています。

18 その他

本学は2018年9月に「禁煙・受動喫煙防止宣言」を発表し、茨木総持寺キャンパスおよび茨木安威キャンパスを完全禁煙としています。在学中はキャンパス内（許可された場所を除く構内）および通学路・周辺地域での禁煙を誓約していただきます。

19 入学金・学費・諸費（2027年度） 学費のお支払いは春学期・秋学期の２回払いです。

内訳 ＼ 学部			文学部／社会学部 法学部／経済学部 経営学部／地域創造学部	国際学部※	心理学部	理工学部
春学期	入学金		160,000円	160,000円	160,000円	160,000円
	学費	授業料	425,000円	425,000円	445,000円	582,500円
		施設設備充実資金	85,000円	85,000円	85,000円	85,000円
		教育充実費	15,000円	30,000円	15,000円	15,000円
	諸費	学友会費	32,000円	32,000円	32,000円	32,000円
		教育振興会費	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円
		将軍山会費（同窓会費）	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
	小計（春学期）		732,000円	747,000円	752,000円	889,500円
秋学期	学費	授業料	425,000円	425,000円	445,000円	582,500円
		施設設備充実資金	85,000円	85,000円	85,000円	85,000円
		教育充実費	15,000円	30,000円	15,000円	15,000円
	小計（秋学期）		525,000円	540,000円	545,000円	682,500円
初年度納付金［1年次］（年額）			1,257,000円	1,287,000円	1,297,000円	1,572,000円
毎年納付金［2年次以降］（年額）			1,245,000円	1,275,000円	1,285,000円	1,540,000円

※国際学部国際学科グローバルスタディーズ専攻のみ、１年次末春期海外短期語学留学費用／語学実習費120万円（入学時納付分）が入学手続時に別途必要となります。

オーストラリアの「アデレード大学」で実施する1年次末春期海外短期語学留学費用（語学実習費を含む）として120万円を入学手続時にご納付いただきます。

なお、為替レートや燃油サーチャージによる航空運賃の変動、その他社会情勢による物価変動や検疫・検査等に関わる追加費用等を要するケースを踏まえ、入学後（12月頃）に留学費用総額から120万円を差し引いた金額を決定・通知し、お支払いいただきます。追加徴収が発生しない場合は事前にご納付いただいている120万円で確定となります。

（参考）航空運賃等を含む留学費用総額　●2025年度実績：125万円　●2026年度：約120万円（予定）

［注1］諸費については、各団体より委任を受け、代理徴収させていただきます。各団体は、皆様からお預かりする会費によって運営されております。金額は予定であるため変更となる場合があります。

学友会費：学生視点による大学や学生生活の発展に寄与すべく主体的に活動する、学生と教職員で構成された組織の会費です。学生組織「学友会追風運営委員会」を中心に、課外活動を含む学生活動や学生厚生への支援など、学生視点からの様々な取り組みを教職員がサポートする形で運営されています。

教育振興会費：追手門学院教育振興会のもとに、在学生の保証人の皆様で組織した大学教育後援会を設置しており、大学における教育・研究活動の援助や、キャンパスの教育環境整備、学生生活の支援を行うために、本会費を徴収しています。

将軍山会費（同窓会費）：「追手門学院大学校友会将軍山会」とは、卒業生、在学生、教職員で構成される同窓会組織です。会員相互の親睦を深め、世代を超えた交流を図る行事を開催するほか、在学生の奨学金や資格取得の支援、学生活動への援助など多岐にわたる事業を通じて在学生をサポートし、母校の発展に寄与しています。

［注2］学修活動をはじめ、学生生活や就職活動においても幅広く活用できるよう、1人1台のノートパソコンの必携を前提としております。詳細は入学手続時にご案内予定の「ノートパソコン必携に関するご案内」を確認してください。また、オンライン授業が増えておりますので、パソコンのご準備とあわせて、ご自宅でのインターネット回線の環境も整えていただきますようお願いいたします。

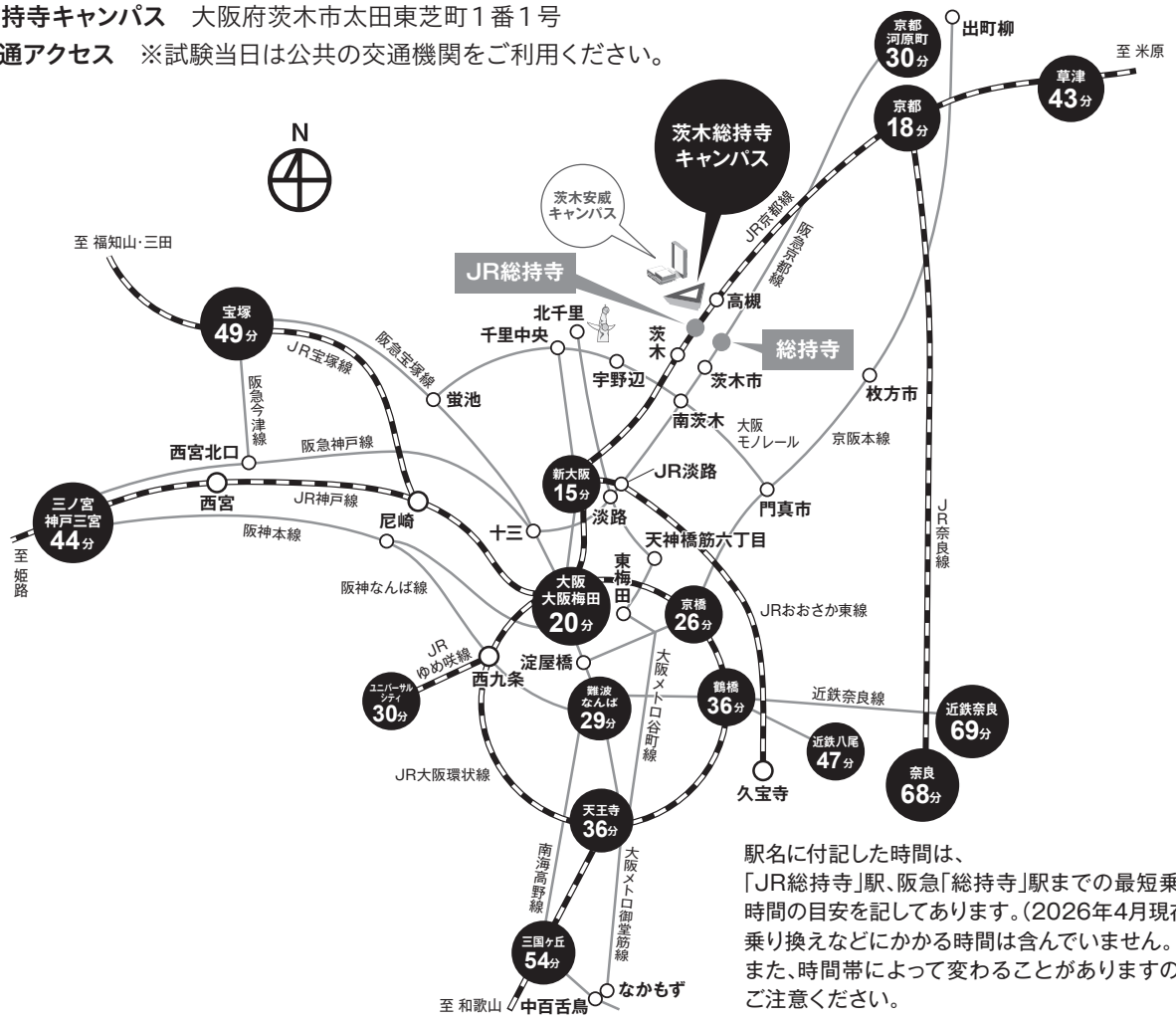
［注3］国際学部グローバルスタディーズ専攻に入学する者は、1年次末に実施予定の春期海外短期語学留学プログラム（語学実習）の参加と単位修得が卒業要件に含まれます。これに要する語学実習費（120万円／入学時納付分）は入学手続時にその他の学費等とともに一括でご納付いただきます。なお、1年次末春期海外短期語学留学プログラムが中止となった場合を除き、原則、返金はいたしかねます。あらかじめ、ご了承くださいますようお願いいたします。

［注4］難関公務員合格に向けた支援として、宅地建物取引士講座・行政書士講座・公務員試験対策講座を課外講座として用意しています。必須ではありませんが受講を推奨している講座であり、受講料についても学外と比べて格安で提供しています。

20 試験場への案内

茨木総持寺キャンパス　大阪府茨木市太田東芝町１番１号

(1) 交通アクセス　※試験当日は公共の交通機関をご利用ください。

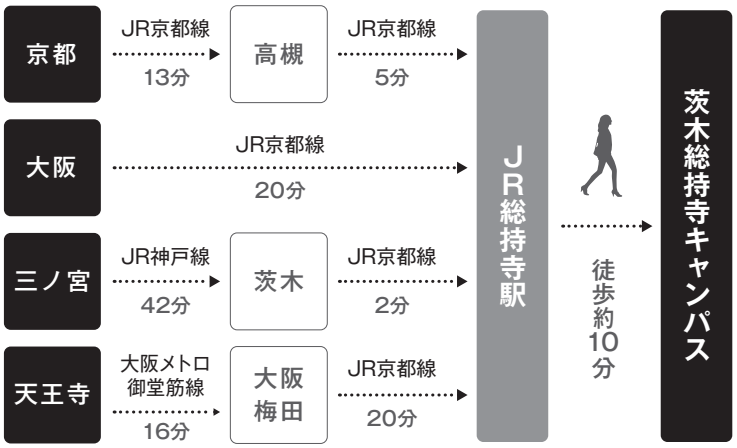


駅名に付記した時間は、
「JR総持寺」駅、阪急「総持寺」駅までの最短乗車時間の目安を記してあります。(2026年4月現在)
乗り換えなどにかかる時間は含んでいません。
また、時間帯によって変わることがありますのでご注意ください。

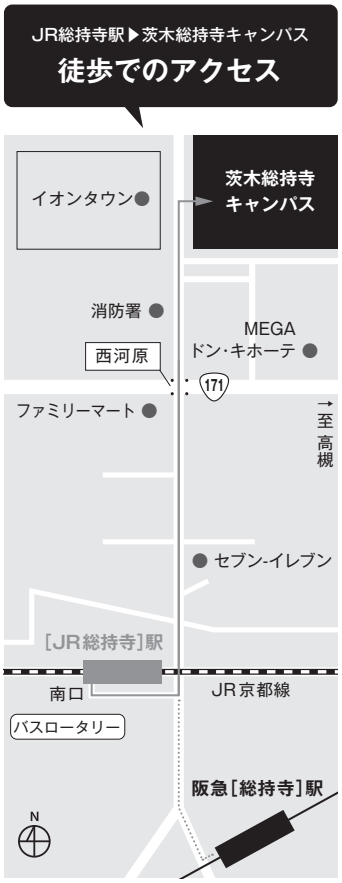
(2) 最寄り駅(JR総持寺駅)からのアクセス

徒歩
約**10**分

(阪急総持寺駅からは徒歩約19分)



●JR総持寺駅の改札を出て南口へ。ロータリーの手前を左折して線路沿いを約120m進み、左手の高架をくぐります。国道171号線を渡りさらに直進すると右手にキャンパスが見えます。



追手門学院大学 入試課

入試に関するお問い合わせは、Q&Aをご確認ください
お問い合わせ受付時間　平日 9：30〜17：00
TEL(072)665-9219
https://nyushi.otemon.ac.jp

《出願書類送付先》
〒530-8090　日本郵便　大阪北郵便局留
追手門学院大学　入試課

《出願後の登録情報確認・変更》

❶ 出願内容を確認したい場合

Web出願登録サイトの、ユーザ登録済の受験生用に登録済みのユーザIDとパスワードを入力し、出願状況確認をクリックします。
出願受付番号をクリックすると、出願内容が確認できます。

❷ 出願内容を修正・変更・追加する場合

Web出願登録サイトの、ユーザ登録済の受験生用に登録済みのユーザIDとパスワードを入力し、出願状況確認をクリックします。
出願開始をクリックすると、登録した内容が表示されます。
必要に応じて選択、入力しなおしてください。

※注意！　入学検定料のお支払い後は変更できません。

追手門学院大学 入試課

入試に関するお問い合わせは、Q&Aをご確認ください
お問い合わせ受付時間　平日 9：30～17：00
TEL(072)665-9219
https://nyushi.otemon.ac.jp

《出願書類送付先》
〒530-8090　日本郵便　大阪北郵便局留
追手門学院大学　入試課

2027年度

Web出願マニュアル

パソコン、タブレット、スマートフォンをご準備ください。

追手門学院大学（おうてもん）

Step 1 Web出願登録

❶ Web出願サイトにアクセス

追手門学院大学のホームページにアクセスし、「**Web出願**」をクリックしてください。

Web出願登録サイト URL　https://sak-sak.net/app/ogus

❷ 志願票選択

出願する試験を選択してください。

❸ 試験情報入力

学部・学科 / 専攻・研究科、試験日程、受験科目、試験場を選択します。

❹ 志願者情報入力

氏名、住所、電話番号、メールアドレス、出身校等を登録し、写真画像をアップロードします。

［注1］登録されたメールアドレスに、登録完了および入金完了のメールを送信します。
また、緊急の連絡をする場合がありますので、メールアドレスは必ず登録してください。
メールアドレスを登録する際は、ドメイン（@sak-sak.netと@otemon.ac.jp）を、あらかじめ受信指定してください。

［注2］本登録における文字入力は、JIS漢字コードにおけるJIS第1水準および第2水準まで対応しています。
JIS第3水準以上の文字は代替文字を使用してください。

《住所の入力例》

都道府県	大阪府
市・郡・区	茨木市
町・村・番地	太田東芝町1番1号
マンション・棟・号室	ＯＩＤＡＩマンション１０１号室

カナ・英数字はすべて全角で入力してください。

《写真について》

写真はWeb出願登録時にアップロードするため、郵送は不要です。

写真は試験当日の本人確認、および入学が許可された場合、学生証に使用します。

- 出願前3か月以内に証明写真として撮影したもので、上半身正面（胸から上）、脱帽、背景無地、カラー画像に限ります。
- 加工された画像は使用できません。
- 証明写真等プリントアウトした写真を、カメラで撮影したものは使用できません。
- 頭が切れないように画像サイズおよび位置を調整し、画像を切り取ってください。
- 出願写真として使用不可と判断された場合は、再度手続が必要になることがあります。

<適当な写真例>

<不適当な写真例> 次のような写真は出願写真として使用できません

《ユーザ登録について》

受験票を取得する際、ユーザ ID とパスワードが必要です。
必ずユーザ登録を行ってください。
一度ユーザ登録を行うと、以後の出願登録で志願者情報の入力が不要になります。

ユーザID・パスワードを控えておきましょう。
ユーザID：
パスワード：

❺ アンケート入力

❻ 出願確認および検定料決済

出願登録前に入力内容をよく確認してください。
入学検定料のお支払い後は、出願登録内容の変更は認めません。

※出願登録の完了後、出願受付番号（**受験番号ではありません**）が発行されますので、下欄に控えておきましょう。

出願受付番号　2006－

出願受付番号は、出願書類郵送および出願に関するお問い合わせの際に必要です。

❼ お支払い方法の選択

現金でお支払い（コンビニエンスストア・銀行）、または**クレジットカードでお支払い**を選択します。

現金でお支払い（コンビニエンスストア・銀行）

現金でのお支払い方法を選択

以下の支払い方法がご利用できます。

コンビニエンスストア　ペイジー　ネットバンキング

現金でのお支払いを希望する場合、
事前に《お支払いに必要な番号》を取得してください。

《お支払い番号控え》

- お支払い方法によって必要な番号の桁数が異なります。
- 出願の度にお支払い番号が発行されますので、２回目以降の出願の場合、番号を間違えないよう注意してください。

クレジットカードでお支払い

お支払いのカードを選択

以下の支払い方法がご利用できます。

VISA　JCB　Diners Club INTERNATIONAL　AMERICAN EXPRESS

▼

お支払いの完了

Step 2 検定料のお支払い（現金でお支払いの場合）

ご利用になられるお支払い方法で、**検定料のお支払い**を行い、領収証（明細票）をお受け取りください。領収証（明細票）は大切に保管してください。
詳しいお支払い方法については、Web出願画面の「支払方法」を参照してください。

コンビニエンスストア	ペイジー	ネットバンキング
7 ELEVEN / LAWSON / MINI STOP / あなたと、コンビに、FamilyMart / デイリーヤマザキ / ニューデイズ / Seicomart	Pay-easy（ペイジー）	楽天銀行 PayPay銀行 auじぶん銀行 イオン銀行 ソニー銀行 等
▼	▼	▼
領収証発行	明細書発行	明細書発行

お支払いの完了

Step 3 へ進んでください

Step 3 出願書類の郵送

出願する入試種別の「**学生募集要項**」の記載内容をご確認ください。

出願書類は、**入試種別により異なります。**出願する**入試種別の「学生募集要項」**に記載の内容をご確認の上、送付漏れ、間違いがないように出願期間内に郵送してください。（当日消印有効）

《書類送付先》〒530-8090　日本郵便　大阪北郵便局留
追手門学院大学　入試課

本学所定の封筒もしくは市販の封筒を使用し、必ず**簡易書留扱いの速達便**で郵送してください。

2027年度 ・指定校推薦入試・理工学部独自入試・アサーティブ入試
・特別入試（一部）及び内部推薦入試（専願）　合格者対象

追手門学院大学

一足早く、大学生になろう
OIDAI 入学前教育プログラム

※全プログラムの修了が必要条件

追手門学院大学（OIDAI）では、2027年1月から大学生になるための準備を始めます

そのために、「人間関係づくり」

「学ぶ姿勢づくり」　の一歩を踏み出す機会を提供します

教職員と共に、先輩たちが皆さんを待っています！

詳細（裏面参考）は12月下旬（予定）にお知らせしますので、期待してお待ちください

※１：時期・内容は予定であり変更となる場合があります。
※２：文学部、国際学部、社会学部、理工学部 は独自プログラムを追加する場合があります。

Ø　2027年度入学生対象　OIDAI 入学前教育プログラム　※全プログラムの修了が必要条件

プログラム名	実施目的･概要	実施時期 2027年	実施形態
導入	入学前教育の目的や概要を紹介し、プログラムに取り組むための意欲を喚起する。	1月～ （12月下旬：案内）	オンライン （動画視聴）
① 大学生になるための「ここ読んで！」読書 学ぶ姿勢づくり	読書習慣の意識づけを喚起するため、大学教員からの推奨図書の一節を紹介し、読書に誘う。小説や評論文の一節を抜き出し、「ここを読んでほしい！」という思いを紹介する。 先輩学生による「書評」も ある。高校生最後の春休みに、心をときめかす1冊に出会える機会を提供する。	1月～	オンライン （資料掲示）
② SPI問題集･前後テスト･個別相談会 学ぶ姿勢づくり	就職試験で避けては通れない「SPI」。SPI問題やテストを通じて、予復習の必要性の理解と実施を促す。 ･SPI（非言語）問題集の配信 ･事前･事後テスト（Web）の受検 ･先輩による個別相談（申込制）	1月：案内 2月：前テスト ～　個別相談会（申込制） 3月：後テスト	問題･テスト ：オンライン 個別相談会 ：対面
③ 先輩プログラム 人間関係づくり	先輩学生による入学予定者とのグループワークを通して、高校と大学の学びの違いを理解し、入学時から卒業までのイメージを膨らませる。大学での人間関係づくりの第一歩となる。	3月上旬	対面

※時期・内容は予定であり変更となる場合があります。詳細は12月下旬にお知らせします。

追手門学院大学　学習支援センター